



日本共産党  
市議会議員団  
週刊議会報告  
【発行】  
岡野長寿  
090  
2095-5792  
三浦とおる  
090  
1019-8791

# 児童公園ができたのはいいことだが、立ち退きの高齢者の休憩所は元通りにすべき！



瀬戸田町に新たにできた児童公園

岡野長寿市議は、瀬戸田町（鹿田原）に新たに設置された児童公園について、「児童公園は、岡野市議をはじめ複数の市議が求めていることであり、とても良い事業である」とした上で、「児童公園の設置により、高齢者がグラウンドゴルフができなくなり、西小学校跡地のグラウンドを使用せざるを得なくなった。これは当事者の合意形成ができているようだが、従来あった休憩所などがなくなり不便している。元通り利用できるようにすべきではないか」と質しました。まちづくり推進課長は「公園整備をする際には、関係部署との調整もとりながら、地域の方

引き続き決算議会の論戦を紹介いたします。左記事が土木費で、岡野長寿市議が、下左記事が衛生費で三浦とおる市議が行った論戦です。囲み記事は、12月定例議会に向けて、共産党議員団が提出準備中の意見書案の中身です。ご意見をお寄せください。

の御意見も聞きながら整備していきたいと思っております」と答弁しました。

この公園整備には1,533万円が当てられ（左表）、R1年度の公園建設費のかなりの部分（44%）を占めます。

これが担当部局の尾道市全体をにらんでの児童公園建設計画の下行われたのか（他の地域でも児童公園建設の要望は多し）、R1年度の決算では使われ得なかつた不用額76万円があるが、これを高齢者の休憩所設置費用に使うべきではなかったのか等の問題が残されており、岡野市議は今後の課題として改善を求めることにしています。

R1年度一般会計決算書（土木費）

公園建設費	(総計)	35,188,375
	給料	6,418,500
	工事請負費	3,123,200
	委託料	15,897,600
	負担金	57,200
	不用額	763,625

(一部を掲載、単位：円)

## みんなのレッドアクション

-2015年より 記念すべき第55回目-  
日本学術会議問題・河井買収事件、真相解明を



三浦市議は、10月31日御調支所前で行われた「みんなのレッドアクション」に参加して、菅強権内閣が行った日本学術会議任命拒否問題、河井夫妻による巨額の買収事件問題等を訴えました。

「みんなのレッドアクション」は2015年夏より安保法制反対のアピール行動として取り組んで今回で55回の記念すべき行動となりました。御調、世羅、三原などの新婦人会員と様々な団体、個人の皆さんが月1回集まり戦争反対・憲法を守り生かした政治・暮らしをと、手作りのプラカードを掲げて明るく訴えています。今回も日本学術会議問題、河井夫妻の買収問題を取上げて菅強権政治を許さない野党連合政権を作り出し、庶民のための政治を作ろうと呼びかけ、アピールしました。



## 核兵器禁止条約を批准するよう求める意見書(案)

条約批准国が50カ国を超え来年早々に国際法として効力を発揮することになるのに、スガ首相は就任初めての臨時国会での所信表明で、核兵器廃絶の展望が切り開かれる新しい時代に、唯一の戦争被爆国として日本国の積極的役割を発揮することを表明できませんでした。それならば主権者たる国民が代わってその役割を果たす責任があります。「生命・自由・幸福追求の権利を保障するために政府が設けられます。その目的に反するようになったときは、それを変え、または廃止し、新しい政府をつくる権利があります」(アメリカ独立宣言)。

## 学術会議の人事に介入しないことを求める意見書(案)

あの中曽根康弘首相が「えこう明快に答弁していただきます。」  
「政府が行うのは形式的任命にすぎません。したがって、実態は各学会なり学術集団が推薦権を握っているようなもので、政府の行為は形式的行為であると考へてきたならば、学問の自由・独立というものはあくまで保障されるものと考へております」(1983年答弁)  
学術会議の推薦に基づいて政府が行う任命行為が「学問の自由」に抵触するかどうかという論点について、「学問の自由」の問題として論じています。  
「関係ない」と叫ぶスガ首相はどう答える？